

本県の成長を牽引し、雇用を創出する産業を振興するとともに、競争力のある中小企業の活動や農業の展開などを支援し、県内経済の活性化を図ります。

本県の強みを活かした産業の振興

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

- ① とちぎ産業振興プロジェクト推進事業費(一部新規 再掲) 重点戦略 96
◎先端ものづくり技術研究会の開催(3Dプリンタ活用法研究)、◎医工連携促進のための講座の開催、中小企業の研究開発・人材育成支援、自動車技術展示商談会の開催、◎航空機産業関連企業の技術高度化等の支援に必要な機器整備など
- ② 中小企業海外展開支援事業費(一部新規 再掲) 33
◎タイにおけるテストマーケティングの実施、◎シンガポールの海外アンテナショップを活用した本県産品のPR、グローバル企業人材育成のためのセミナー・商談会等の開催、国際見本市等出展への支援、◎ジェトロ栃木貿易情報センターの開設など
- ③ 技能五輪・アビリンピック開催事業費(一部新規 再掲) 150
平成29年度開催に向けた準備(◎大会基本計画の策定、◎選手育成・強化のための練習支援、大会開催に必要となる機器整備など)

挑戦し、成長する企業の創出

- ◎ ④ ヘルスケア産業振興可能性調査事業費(新規 再掲) 重点戦略 8
今後成長が期待されるヘルスケア産業の現状分析、事業者等意向調査など
- ◎ ⑤ 起業家育成事業費(再掲) 13
女性・若者・シニア向け創業塾の開講、創業者向け総合相談の実施、ビジネスプランコンテストの開催など
- ⑥ ものづくり技術強化補助金(一部新規 再掲) 36
中小企業等の新技術・新製品開発に対する助成(共同研究枠、フロンティア企業・経営革新計画承認企業枠、◎下請企業自社製品開発支援枠、◎成長産業競争力強化支援枠)
- ⑦ 産業活性化金融対策費(一部新規 一部再掲) 73,801
新規融資枠:860億円(◎940億円) ◎流動資産活用資金の創設(融資枠:10億円)、◎経営サポート資金(融資枠:100億円)に経営力強化融資を創設、中小企業運転資金に短期枠を創設(融資枠:120億円)など

戦略的な企業誘致の推進

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

- ⑧ 戦略的企業立地促進事業費 (700)、産業定着集積促進支援事業費 (600)、立地企業緊急雇用促進事業費 (100) 1,400
 県内産業団地等への企業立地に対する助成、県内立地企業による大規模増設等に対する助成、工場等の新增設に伴う県内新規雇用者の創出に対する助成(～50人:50万円/人、51人～:75万円/人)

力強い農業の推進

- ⑨ 新規就農総合支援事業費 496

青年新規就農者に対する就農前の研修期間(2年以内)及び就農直後(5年以内)の給付金の交付など

- ⑩ 意欲ある新規就農者の確保育成事業費(一部新規 一部再掲) 8 重点戦略

◎とちぎでいちごを始めようプロジェクトの実施など

- ⑪ 農地中間管理機構対策費 1,322

農地中間管理機構による担い手への農地集積・集約化の推進など

- ⑫ 農地集積推進事業費 769

「人・農地プラン」の見直しや農業経営の法人化等に対する支援、機構集積協力金を活用した農地集積・集約化の推進など

- ⑬ 競争力強化生産総合対策費(一部再掲) 496

産地競争力の強化を図るための共同利用施設等の整備に対する助成

- ⑭ 水田農業構造改革推進事業費(一部新規) 83

「水田経営とちぎモデル」実践のための機械導入等への助成、◎こだわりの米づくり支援など

- ⑮ とちぎの園芸活力創造総合推進事業費(一部新規 再掲) 711 重点戦略

◎次世代型園芸モデルの育成、○主力品目(いちご、トマト)の競争力強化、◎新たな主力品目(にら、アスパラガス等)の産地育成など

- | | | |
|---------------|---|-----|
| ○ア いちご | ◎いちご王国戦略の策定、○健全苗の増殖体制強化、生産拡大のための施設整備助成など | 141 |
| ○イ トマト | 高軒高ハウス等の導入支援、◎新たな作型導入に必要な施設整備への助成など | 482 |
| ◎ウ にら・アスパラガス等 | 生産面積拡大、収穫倍増に向けた施設整備助成など | 43 |
| ○エ その他 | 本県が開発した新品種の生産拡大、◎地域の特色ある園芸作物の生産振興のための支援など | 45 |

○	⑯ とちぎ農産物ブランド力向上対策関連事業費(一部新規 再掲)		72
	スカイベリーの高級ブランド化プロモーション、なすひかり・とちぎ和牛のブランド力向上、首都圏向け・観光地向けのPR、プレミアムヤシオマスのブランド化推進、○県産農産物の輸出拡大など		
○	⑰ 畜産競争力強化対策事業費(一部新規)		532
	◎家畜生産効率化のための飼養管理施設の整備助成、自給飼料生産体制強化のための飼料調製保管施設等の整備助成		
	⑱ 畜産酪農研究センター再編整備事業費		1,480
	畜産酪農研究センター芳賀分場の本場への移転整備(整備期間:⑳～㉓、総事業費:約23億円)		
◎	⑲ 日本型直接支払事業費(新規 一部公共)		1,925
	ア 中山間地域等直接支払交付金	生産条件が不利な農用地における生産活動維持のための交付金	195
	イ 多面的機能支払交付金	農業・農村の持つ多面的機能を維持・発揮するための共同活動を支援する交付金	1,567
	ウ 環境保全型農業直接支払交付金	自然環境の保全に資する営農活動に対する交付金	163



本県の良質で豊かな水や農林水産物を活かし、食品産業など地域に密着した内需型の産業を振興することにより、国内外の経済環境の変化に対応できる厚みのある産業構造の構築を図ります。

フードバレーとちぎ推進協議会

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

- | | | | |
|-----|---|-------------|-----|
| ○ ① | フードバレーとちぎ推進事業費(一部新規) | 重点戦略 | 17 |
| | 東京圏における展示商談会への出展、◎フードバレーとちぎフェスティバルの開催、◎食品関連産業振興策の検討など | | |
| ○ ② | フードバレーとちぎ推進金融対策費(再掲) | | 303 |
| | 食品関連企業の研究開発や販路開拓等に対する金融支援(新規融資枠:10億円) | | |

産学官連携による商品開発・技術開発

- | | | | |
|-----|------------------|-----------------------------------|---|
| ○ ③ | 食品技術研究会推進事業費 | 機能性食品や高付加価値食品の開発など農商工連携による研究開発の推進 | 1 |
| ○ ④ | フードバレーとちぎ重点共同研究費 | 食品関連企業と産業技術センターによる重点的な共同研究の推進 | 1 |

海外市場も視野に入れた販路開拓

- | | | |
|-----|--|----|
| ○ ⑤ | フードバレーとちぎ販路開拓支援事業費(一部新規 一部再掲) | 18 |
| | 国内外における見本市や商談会への出展支援、◎海外アンテナショップへの出品など | |

農業をはじめとする関連産業の高付加価値化

- | | | |
|-----|--|-----|
| ○ ⑥ | フードバレーとちぎ6次産業化推進事業費(一部新規) | 152 |
| | 6次産業化実践ネットワーク化支援、6次産業化の取組の発展段階に応じた加工施設・機械整備等への支援、◎県外向け6次産業化商品リーフレットの作成・配布、◎県外商談会出展への支援など | |

上記のほか、2つのファンド事業による支援

①	フードバレーとちぎ農商工ファンド事業	32
②	とちぎ未来チャレンジファンド事業	6

本県の優位な立地条件を活かすとともに、自然、産業、文化、暮らしなどの地域資源を観光資源として有効に活用することにより、多くの人々が訪れ、交流する観光立県とちぎを目指します。

魅力あふれる観光地づくり

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

- | | | | |
|-----|---|------|-----|
| ◎ ① | 魅力ある観光地づくりプログラム策定事業費(新規 再掲) | 重点戦略 | 18 |
| | 東京オリンピック・パラリンピック、本県開催国体等を見据えた国内外の観光客の受入環境整備に向けた実態調査、プログラム策定など | | |
| ○ ② | とちぎのおもてなし向上事業費(一部新規 再掲) | | 1 |
| | 業種別観光ホスピタリティ向上研修会の開催、◎無料公衆無線LANの普及促進など | | |
| ◎ ③ | 誘客促進環境整備事業費(新規 再掲) | 重点戦略 | 96 |
| | 外国人観光客等の誘客促進のための県有施設のトイレ洋式化、施設・道路・遊歩道案内標識の多言語化 | | |
| ◎ ④ | 自然公園等施設整備事業費(新規 公共 再掲) (50)、自然公園等施設国際化・安全対策事業費(新規 再掲) (43) | | 93 |
| | 外国人来訪者の増加が見込まれる自然公園内の標識の多言語化、歩道等の再整備、施設の安全対策など | | |
| ◎ ⑤ | 旧英国大使館別荘整備事業費 | | 219 |
| | 建物復元工事、園地工事、展示工事等(開園予定:平成28年夏、総事業費:約4.3億円) | | |

戦略的な誘客の推進

- | | | | |
|-----|---|------|-----|
| ○ ⑥ | 海外観光プロモーション事業費(一部新規 再掲) | 重点戦略 | 54 |
| | 台湾(◎トップセールス実施、キャラバン隊派遣、旅行エージェント招請、国際旅行博出展、◎教育旅行キーパーソン招請、観光誘客拠点の運営など)、香港(メディア招請)、◎韓国(メディア招請)、中国(◎メディア招請)、タイ(◎メディア招請、国際旅行フェア出展)、ベトナム(◎旅行エージェント招請)、◎インドネシア(VJセミナー・商談会出展) | | |
| ◎ ⑦ | 関東観光広域連携事業費(新規 再掲) | 重点戦略 | 9 |
| | 関東観光ポータルサイトの構築、共同プロモーションツールの作成、台湾国際旅行博及びタイ国際旅行フェアへの出展 | | |
| ○ ⑧ | 大型観光誘客プロモーション事業費(一部新規 再掲) | | 118 |
| | 日光東照宮400年式年大祭等に合わせた観光誘客キャンペーンの実施(周遊パスポートの発行、◎近畿圏等における旅行商品造成促進、◎ツーリズムEXPOジャパンへの出展、◎圏央道全線開通イベントの開催など) | | |
| ○ ⑨ | 風評被害対策国内誘客事業費(一部新規 再掲) | | 39 |
| | 首都圏主要駅及び首都圏イベントスペースでのイベント開催、◎雑誌を活用したPRなど | | |

住民協働のもと、多様な主体が参加する地域づくりを推進し、交流と連携によるにぎわいを創出することにより、地域の自立と持続的な発展を図ります。

住み続けたい、住んでみたい地域づくり

◎:新規 ○:一部新規 単位:百万円

- | | | |
|---|---|------------|
| ① | わがまち協働推進事業費 | 100 |
| | 住民自らが主体となって取り組むまちづくり活動等に対する助成 | |
| ○ | ② とちぎ暮らし事業費(一部新規 再掲) | 7 |
| | 相談窓口の設置、◎都内でのイベント開催・体験ツアーの実施、◎体験談、支援制度等を掲載するウェブサイトの開設など | |
| ○ | ③ ふるさと栃木の魅力醸成・発信事業費(一部新規 再掲) | 26 |
| | ◎「新とちぎ百選(仮称)」を活用した小・中学生向け教材・ホームページ・冊子の作成、プロスポーツチームを活用したとちぎの魅力発信など | |

交流と連携によるにぎわいのある地域づくり

- | | | |
|---|---|-----------|
| ④ | 「とちぎ食の回廊」魅力向上事業費(1)、ふるさと田園風景協働保全支援事業費(2) | 3 |
| | 食の街道の連携強化、「とちぎのふるさと田園風景百選」認定地域等における保全活動の支援など | |
| ⑤ | 栃木グリーン・ツーリズム推進事業費 | 10 |
| | グリーンツーリズムネットワークの拡充、農村交流施設の魅力PR用冊子の作成など | |
| ⑥ | 中山間地域元気創出事業費 | 15 |
| | 中山間地域活性化のリーダーとなる人材の養成、とちぎ夢大地応援団の活動推進など | |

新元気プラン関連事業

- | | |
|---|--------------------------------------|
| ○ | ① 市町村振興資金貸付金(一部新規) [貸付枠:15億円] |
| | 市町村振興計画等推進事業に「過疎・辺地事業枠」を創設 |